

**JASDAQ**

平成 19 年 3 月 23 日

各 位

東京都港区西新橋一丁目 10 番 2 号
グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザーズ株式会社
代表取締役 佐藤 明彦
(コード番号：8783)
問い合わせ先 取締役 松浦 一博
電話 03-5532-1031

平成 19 年 3 月期通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 18 年 5 月 23 日付にて発表いたしました平成 19 年 3 月期通期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想および配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位：千円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	650,000	340,000	200,000
今 回 修 正 (B)	490,000	230,000	136,000
増 減 額 (B) - (A)	△160,000	△110,000	△64,000
増 減 率 (%)	△24.6%	△32.4%	△32.0%
(ご参考)前期実績【平成 18 年 3 月期末】	527,678	281,239	169,708

2. 通期業績予想修正の理由

この度の修正につきましては、平成 19 年 2 月 6 日に公表いたしました「平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）」の実績を踏まえ、今期中に組成を見込んでおりました大型案件の来期へのずれ込み、および見込まれていた年度末の案件獲得が例年通り進まなかったことや、人員計画の未達が大きな要因となりました。

この結果、営業収益で 160,000 千円、経常利益については 110,000 千円の未達となり、平成 19 年 3 月期通期業績予想は、営業収益 490,000 千円、経常利益 230,000 千円、当期純利益 136,000 千円となる見通しです。

今後は、人員採用をより一層積極化し、営業基盤の拡充を図るとともに、新規事業である投融資事業による収益の獲得及びこれによる証券化・流動化組成案件の増加を目指して参ります。

3. 配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な課題と認識しており、事業基盤の強化と事業展開に必要な内部留保の充実を考慮しつつ、利益の成長に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。この方針のもと、配当につきましては、財務状況及び業績等を総合的に勘案しつつ株主資本配当率を参照指標として安定的に行うこととし、当期の期末配当金予想を 1 株当たり 3 千円と発表して参りました。しかしながら、前述のとおり当期業績につきましては、予算未達となる見込みとなったため、配当予想を以下のとおり減額修正いたします。

平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前回予想	0 円	3,000 円	3,000 円
今回修正	0 円	1,500 円	1,500 円
（ご参考） 前期の 1 株当たり配当金実績	0 円	3,000 円	3,000 円

（注）上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上